

# ワークいきいきライフいきいき “Wi-Liプラン”特集③

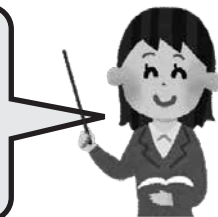
少子高齢化が急速に進み、育児・介護などに起因する課題は誰にでも生じる可能性がある今。それぞれの家庭の事情に関係なく、仕事でも家庭でもいきいきと活躍し続けるためには、**当事者だけでなく豊田自動織機で働く全員が意識と働き方を変えることがとても大切です。**

労働組合は「意識変革・働き方改革」を重要な取り組みと位置付け、「ワークいきいきライフいきいき“Wi-Liプラン”」と命名して、みなさんと一緒になって取り組みをスタートすることにしました。ユニオンニュースでは取り組みの背景をシリーズでお伝えします。前回号(No.48)では「女性の社会進出と少子化の関係、そのために必要なこと」についてお伝えしました。

(前回のおさらい)

女性がいきいきと元気に働くためには

- **子供を安心して預けて働ける社会、育児と仕事を両立できる会社** そして何より
  - **男性も育児にしっかりと参加できる社会・会社** を
- みんなが参加してつくっていくことが大切**です。ご理解いただけましたか？



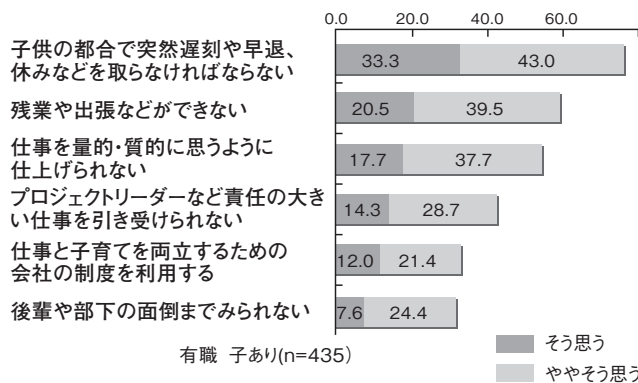
本当にそう思うわ。家事や育児を一人で担って、しかも働くことは本当に大変なんだから…

## 家庭でも、会社でも男性の理解と行動が必要よ

仕事と家庭の両立を頑張っている女性達の思いを知るのに良いデータがあるの。このグラフを見て。

図表. 働く女性が職場で、家庭や育児の関係で心苦しうこと  
出典:内閣府男女共同参画会議 基本問題・影響調査専門調査会 提出資料

■ **職場で、家庭や子供の関係で次のようなことがあった場合、あなたは心苦しうほうですか？**



へえ～!

私と同じようなことを思っている女性って結構多いのね。



そんな風に思わなくていいのに…。  
子育てをしているお母さんならよくあることだもんね。



そう思ってもらえることは嬉しいけれど…、でもやっぱり「育児は女性の役割」って先入観があるみたいね。そこがイマイチだわ。たまには奥さんの代わりにお子さんの看病で会社を休んでみたらどうかしら？



まあまあ、でもそれはとても大切なことよ。両立支援制度が整っていても、職場に使いづらい雰囲気があっては意味がないわね。

- **両立支援制度を気兼ねなく使える職場の理解と雰囲気** はとても大切。もっと言えば、
- **両立支援制度を男性も使っている職場** であれば言うことなしね。



**次号では、男性の育児参加について考えます**